資料3

第2次高松市創造都市推進ビジョン における取組について (概要)



事業体系





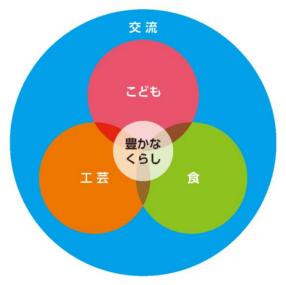






こどもプロジェクト 工芸プロジェクト 食プロジェクト 交流プロジェクト

恵まれた地域資源の中で想像力を育む 伝統・芸術・デザインの力で新しい未来を拓く 豊富な食文化と異文化との融合 地域のコトを通して世界的な交流へ





プロジェクト概要



恵まれた地域資源の中で想像力を育む

プロジェクトの目的	平成31年度の取組予定
アートに出会える恵まれた環境や、自然と町が美しく調和した本市において、創造性を育む場の提供や事業を実施し、これからの高松の未来を担う子どもたちを、多様性・寛容性をもって育むことで、創造性を発揮できる子供に育てていきます。	 芸術士派遣事業 0才からのコンサート ものづくりふれあい教室事業 学校巡回芸術教室・能楽教室 劇団四季ミュージカル「こころの劇場」 地域密着型トップスポーツチームの活用 こどもアートスペース(高松市美術館内) 夏休み親子探検隊リーフレット制作事業 こども未来館わくわく体験事業 子ども・子育て支援事業 こども未来館学習体験事業 夢みらい図書館



平成31年度主な事業



恵まれた地域資源の中で想像力を育む

高松市美術館こどもアートスペース			
平成31年度事業見込	方向性		
「こどもアートスペース」を活用し、未就学児はじめ様々な世代に親しまれる教育普及プログラムを展開していく。特に"ふらっとアート"では気軽に制作を楽しめるプログラムをシーズン毎に企画提供し、幅広い世代に楽しんでいただく予定。また、子ども向けの美術図書や絵本を自由に閲覧していただく。	継続		





高松市美術館こどもアートスペースの様子

※来年度は、こどもの創作意欲をより高めるため、 アートプログラム以外の内容にも対応できる材料や道具の充実を図る



プロジェクト概要

工芸

伝統・芸術・デザインの力で新しい未来を拓く

プロジェクトの目的	平成31年度の取組予定
自然や歴史・文化と結びついた伝統 工芸や民芸の価値を再認識するとと もに、その他工芸、食を含めた異文 化・芸術、デザインとの融合により、 高松ならではの工芸として、新たな ものづくりに価値を見出しながら、 産業の活性化を図り、更に次世代を 担う人材の育成に取り組みます。	 AJI PROJECT 【改善継続】 むれ源平石あかりロード 盆人プロジェクト【拡充】 漆芸研究所修了作品貸出事業 高松盆栽振興事業 高松盆栽の郷推進事業【改善継続】 ZOKOKU BRAND推進事業 伝統的ものづくり学校巡回教室 伝統的ものづくり親子体験教室 たかまつ工芸ウィーク【新規】



平成31年度主な事業



伝統・芸術・デザインの力で新しい未来を拓く

高松盆栽の郷推進事業(主催:香川県盆栽生産振興協議会ほか) 方向性 平成31年度事業見込 他課との連携 「高松盆栽の郷」基本構想に基づき、①国内需 高松盆栽の 要の拡大、②輸出の拡大、③産地基盤の強化、 PRについ ④高松盆栽の郷づくりを推進するために各種事 て、観光交 業を実施する。 改善継続 観光交流課 流課と連携 2019年度については、「高松盆栽の郷」の して推進す 核となる拠点施設及び研修施設の整備を支援す る。 る。



高松盆栽口ゴマーク



盆栽の輸出拡大



平成31年度主な事業



伝統・芸術・デザインの力で新しい未来を拓く

たかまつ工芸ウィーク(仮)						
事業概要	平成31年度事業見込	方向性	他課との	の連携		
本市の誇る工芸品の展示 や販売、工芸を体感する 産地ツアーやワーク ショップなどを市内の店 舗や施設で開催する。	市内の店舗や施設同士が 繋がりあい、工芸に特化 した週間をつくることで、 高松を工芸の発信地とし て広く内外にPRする。	新規	高松市美術館、高松市歴史資料館(予定)	リーフ レットに 掲載など		

たかまつ工芸ウィーク ロゴマーク

ウィーサーサイク



讃岐かがり手まり ワークショップ 「満天の星をつくろう」



プロジェクト概要



豊富な食文化と異文化との融合

プロジェクトの目的	平成31年度の取組予定
食の観点から農水産業や工芸、観光等に係る課題解決へのアプローチを行うとともに、健康、食育、異文化融合等、多元的な観点から食を捉えることで、複合的な社会課題の解決を目指します。	 人・農地プラン推進事業 アスパラ大騒ぎ さぬきうまいもんプロジェクト たかまつ市場フェスタ事業 市場特別開放事業 高松ブランド農産物育成支援事業 市場DE自由研究事業

制造有 CREATIVE

平成31年度主な事業

食

豊富な食文化と異文化との融合

高松ブランド農産物育成支援事業

平成31年度事業見込

方向性

高松市農産物ごじまん品推進協議会と連携し、農産物のPR、地産地消・食育、及び6次産業化・農商工連携の推進を図る。

継続





「たかまつ食と農のフェスタ2018」の会場の様子

※2019年は、35団体が出展予定。目標来場者数40,000人。



交流

プロジェクト概要

地域のコトを通して世界的な交流へ

プロジェクトの目的

平成31年度の取組予定

本市の海園・田園の魅 力や、寛容性のある文 化・芸術土壌を活用し、 市民や観光客が豊かな 余暇を過ごせるよう、 地域を通して、より多 くの人たちが交流でき る場を創出し、地域力 の向上を図るとともに、 市をあげて「おもてな しの心」をもってMI CE振興等に取り組む ほか、効果的なシティ プロモーションの実施 により、国内外の人に 高松の魅力を伝え、移 住・定住の促進につな げます。

- . 高松城跡等整備事業
- 2. 高松城跡(玉藻公園)をいかした 観光振興事業
- . 屋島山上拠点施設整備事業
- 4. 屋島活性化推進事業
- 5. 屋島山上ライブイベント ~天空ミュージック~
- 6. 温泉をいかした塩江地域の観光振興事業 【拡充】
- 7. グリーン・ツーリズム推進事業
- 8. 誘客促進事業
- 9. 観光客受入環境整備事業
- 10. さぬき高松まつり
- 11. 高松秋のまつり・仏生山大名行列
- 12. 文化財保存活用推進事業
- 13. 瀬戸内国際芸術祭
- 14. 高松国際ピアノコンクール
- 15. かがわ山なみ芸術祭
- 16. 高松まちかど漫遊帖
- 17. まちなかパフォーマンス事業
- 18. SETOUCHI SUMMER NIGHT FESTIVAL

- 19. 創造支援センター運営事業
- 20. 高松市美術館サポートショップ事業
- 21. ため池景観整備維持管理事業
- 22. 障がい者スポーツ推進事業
- 23. スポーツイベント開催事業 【トリムの祭典】 【サンポート高松トライアスロン】
- 24. 市民活動センター運営事業
- 25. アーティスト・イン・レジデンス事業
- 26. 障がい者アートリンク事業
- 27. MICE推進事業
- 28. 魅力にあふれ、人が輝く創造都市推進事業
- 29. 「気持ち高まる、高松。」シティプロモーション 事業
- 30. 高松市文化芸術ホール改修事業
- 31. 高松市文化芸術ホール会館15周年記念事業
- 32. 専門職短期大学設置支援事業【新規】
- 33. 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業【新規】 【完了】トゥール市姉妹都市提携30周年記念事業 【完了】スポーツ施設オープニングイベント開催事業



交流

平成31年度主な事業



地域のコトを通して世界的な交流へ

瀬戸内国際芸術祭2019 平成31年度事業見込 香川県・関係市町及び福武財団などとともに、瀬戸内国際芸術祭2019を開催する。 (シーズンテーマ) 春会期 4/26~5/26 ふれあう春 夏会期 7/19~8/25 あつまる夏 秋会期 9/28~11/4 ひろがる秋 (計107日間) 高松市内における会場は、高松港周辺、男木島、女木島、大島



男木港の様子



交流

平成31年度主な事業

地域のコトを通して世界的な交流へ

温泉をいかした塩江地域の観光振興事業 事業概要 平成31年度事業見込 方向性 観光客のニーズや嗜好、競争環 境の変化等に的確に対応し、地 ・塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づく 域の持つ魅力を向上させて塩江 事業の推進 地域の活性化を図るため、塩江 拡充 ・道の駅エリア再整備の検討 温泉郷観光活性化基本構想に基 ・奥の湯エリア再整備基本設計 づき、温泉をいかした塩江地域 の観光振興に努めます。



塩江温泉郷





図ります。

平成31年度主な事業

地域のコトを通して世界的な交流へ

東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業 事業概要 方向性 平成31年度事業見込 他課との連携 UD推進室 東京2020オリンピッ 財政課 ク・パラリンピック競 **障がい福祉課** オリンピック・パラリ ・事前合宿誘致に関すること 技大会に向け、事前合 ホストタウン・共生社会ホ 産業振興課 ンピック事前合宿誘致 宿誘致等に努めるほか、 農林水産課 ストタウンに関すること オリンピアン・パラリ オリンピアン・パラリ 新規 観光交流課 ・聖火リレー関連イベント実 ンピアン交流事業 都市交流室 施に関すること ンピアンを招聘しス 強化合宿開催支援事業 文化芸術振興課 ・その他庁内連絡会の目的を ポーツイベントを実施 聖火リレー開催事業 学校教育課 達成するために必要な事項 するなど、機運醸成を 保健体育課



フラッグ訪問イベント in 高松

ICT推進室

◆第3期U40の発案取組(U40プロジェクト事業)



①【パラ陸上事業】

- ・ボランティア研修の実施
- バリアフリーマップの作成







③【工芸ウィーク事業】

- ・既存事業の同一期間内開催による 「工芸」に特化した週間としての発信
- ・ワークショップ、産地ツアー等の実施



②【情報発信事業】

・高松を象徴するハッシュタグ 「#upTAK」モニュメントの作成、広報等



④【仕事PJ事業】

- ・地方企業と移住希望者との就業マッチング
- ・地方の課題解決に取り組み、最終報告会で結果報告





◆ U 4 O プロジェクト事業報告会(2月4日)



①【パラ陸上事業】



成果

・事業を通じて大会の周知につながり、自分事として捉えてもらった。

今後

共生社会ホストタウンとして ユニバーサルデザインのまちづくりを推進。

③【工芸ウィーク事業】



成果

・様々な官民の事業者が手を取り合って、高松の伝統工芸についてのPRを実施することができた。

今後

市の事業として継続予定。

②【情報発信事業】



成果

・8つのイベントに設置され、「#upTAK」が含まれた 投稿数も約2,500に増加。

今後

引き続き、イベント等にて 効果的に活用。

④【仕事PJ事業】



成果

・事業後も、継続して、県外在住者が高松に関わり 続けるプロジェクト(Webサイト作成)が発生。

今後

事業参加者が、Webサイトの 本格稼働を目指す。